

犯罪抑止総合対策推進状況

令和8年5月末(暫定値)



夏こそ戸締まり!

“ちょっとだけ”の油断が、被害につながります。

暑くなる季節は、窓や玄関を開ける機会が増え
無施錠の家が狙われやすくなります。

家族の安全・安心のために、しっかり戸締まりしましょう。

犯罪抑止総合対策本部
戸締まりこ 捜査官

⚠️ こんなとき、狙われます!



ゴミ出しや
買い物など、
短時間の外出



暑いから、
窓を開けた
まま就寝



在宅中だから
大丈夫と
思っている



換気のために、
玄関や窓を
開けっぱなし

戸締まりセルフチェック!

- ✓ 外出時は、短時間でも必ず施錠
- ✓ 就寝時に、全ての窓・玄関を施錠
- ✓ 補助錠や防犯フィルム等の対策を活用

戸締まりはしっかり!
でも熱中症対策も忘れずに!



岡山県警察



特殊詐欺被害防止
キャラクター
カワウさん



おかやまけんけい
ももくん



おかやまけんけい
ももかちゃん



特殊詐欺被害防止
キャラクター
ハシビロくん

岡山県警察本部生活安全企画課

●市町村別刑法犯認知状況(令和8年5月末)

		刑 法 犯 認 知 件 数			
		令和08年1～5月	令和07年1～5月	増減数	増減率
県	下	3,960	4,041	-81	-2.0%
	岡山市	1,958	1,988	-30	-1.5%
	岡山市以外	2,002	2,053	-51	-2.5%
市	部	3,803	3,906	-103	-2.6%
	岡山市	1,958	1,988	-30	-1.5%
	北 区	1,073	1,132	-59	-5.2%
	中 区	342	283	59	20.8%
	東 区	164	104	60	57.7%
	南 区	379	469	-90	-19.2%
	倉敷市	1,018	1,094	-76	-6.9%
	津山市	172	195	-23	-11.8%
	玉野市	97	88	9	10.2%
	笠岡市	88	74	14	18.9%
	井原市	39	30	9	30.0%
	総社市	87	99	-12	-12.1%
	高梁市	34	29	5	17.2%
	新見市	17	14	3	21.4%
	備前市	42	41	1	2.4%
	瀬戸内市	54	71	-17	-23.9%
	赤磐市	93	39	54	138.5%
	真庭市	31	48	-17	-35.4%
	美作市	26	27	-1	-3.7%
	浅口市	47	69	-22	-31.9%
町	村 部	111	100	11	11.0%
	和気町	24	10	14	140.0%
	早島町	14	14		
	里庄町	9	9		
	矢掛町	9	19	-10	-52.6%
	新庄村				
	鏡野町	12	5	7	140.0%
	勝央町	10	19	-9	-47.4%
	奈義町	4	1	3	300.0%
	西栗倉村				
	久米南町	10	5	5	100.0%
	美咲町	8	14	-6	-42.9%
	吉備中央町	11	4	7	175.0%
その他県外等	46	35	11	31.4%	

●警察署別刑法犯認知状況(令和8年5月末)

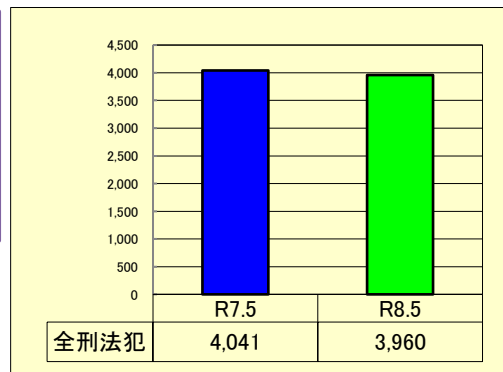
		刑 認 法 知 件 犯 数	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗 犯	窃盗			知 能 犯	風 俗 犯	そ 刑 の 法 他 犯
						侵 入 盗	乗 り 物 盗	非 侵 入 盗			
県下	R8.5	3,960	36	404	2,559	211	1,078	1,270	390	94	477
	対前年比	-2.0%	-2.7%	28.3%	-9.0%	-11.0%	-11.6%	-6.3%	25.4%	-13.0%	4.4%
岡山中央	R8.5	738	8	65	499	25	257	217	64	20	82
	対前年比	5.6%	-27.3%	38.3%	-1.2%	47.1%	8.4%	-13.5%	48.8%	42.9%	3.8%
岡山東	R8.5	126		15	86	6	42	38	13	1	11
	対前年比	50.0%	-100.0%	50.0%	75.5%	50.0%	223.1%	18.8%	160.0%		-35.3%
岡山西	R8.5	586	2	44	428	23	261	144	38	10	64
	対前年比	-10.4%	-60.0%	-13.7%	-9.1%	27.8%	-9.4%	-12.7%	-15.6%	-60.0%	12.3%
岡山南	R8.5	469	4	51	277	31	110	136	56	10	71
	対前年比	-12.5%	100.0%	15.9%	-23.9%	-60.8%	-12.7%	-14.5%	3.7%	-28.6%	22.4%
岡山北	R8.5	22		5	9	2	4	3	6		2
	対前年比	57.1%			-10.0%		100.0%	-62.5%		-100.0%	-33.3%
赤磐	R8.5	134	1	10	104	9	8	87	6		13
	対前年比	116.1%		42.9%	147.6%	125.0%	-63.6%	443.8%	20.0%	-100.0%	116.7%
備前	R8.5	68	1	12	44	3	4	37	3	2	6
	対前年比	30.8%		300.0%	63.0%	-57.1%	-50.0%	208.3%	-57.1%	100.0%	-57.1%
瀬戸内	R8.5	55	1	6	37	4	17	16	3	2	6
	対前年比	-24.7%			-30.2%		70.0%	-59.0%			-45.5%
玉野	R8.5	98	1	15	58	9	13	36	8	1	15
	対前年比	7.7%	-66.7%	87.5%	-7.9%	80.0%	-43.5%	2.9%	60.0%	-80.0%	114.3%
児島	R8.5	130	1	22	75	7	30	38	20	4	8
	対前年比	2.4%		214.3%	-17.6%	-46.2%	3.4%	-22.4%	122.2%	300.0%	-57.9%
倉敷	R8.5	579	4	48	397	23	202	172	57	15	58
	対前年比	-1.4%	-33.3%	20.0%	-6.1%	27.8%	-15.8%	4.2%	23.9%	36.4%	-4.9%
水島	R8.5	204	3	27	105	7	38	60	12	5	52
	対前年比	-19.0%	50.0%	-18.2%	-36.0%	-30.0%	-50.0%	-23.1%	-7.7%	-50.0%	73.3%
玉島	R8.5	183	2	22	127	19	26	82	20	2	10
	対前年比	-20.4%	100.0%	83.3%	-29.1%	46.2%	-58.1%	-21.2%	11.1%	-33.3%	-41.2%
笠岡	R8.5	105		9	38	9	6	23	42	1	15
	対前年比	41.9%		28.6%	2.7%	200.0%	-14.3%	-14.8%	100.0%	-75.0%	200.0%
井原	R8.5	48		5	29	5	2	22	5	3	6
	対前年比	-2.0%			-19.4%		-71.4%	-8.3%	-16.7%		200.0%
総社	R8.5	87	2	10	50	4	15	31	6	4	15
	対前年比	-12.1%		11.1%	-24.2%	-20.0%	-21.1%	-26.2%	-14.3%	33.3%	7.1%
高梁	R8.5	38		6	17	4	7	6	2	5	8
	対前年比	26.7%		500.0%	-26.1%	33.3%	-12.5%	-50.0%		150.0%	300.0%
新見	R8.5	18		2	9		3	6	2	2	3
	対前年比	28.6%			-10.0%			-14.3%			50.0%
真庭	R8.5	31		3	16	3		13	7	1	4
	対前年比	-34.0%		-50.0%	-52.9%	-78.6%	-100.0%	-27.8%	133.3%		
津山	R8.5	182	3	19	121	13	31	77	11	3	25
	対前年比	-9.5%	50.0%	58.3%	-6.2%	8.3%		-10.5%	10.0%	-66.7%	-35.9%
美作	R8.5	40		8	23	4	2	17	3	3	3
	対前年比	-14.9%		100.0%	-20.7%	33.3%	-71.4%	-10.5%	-50.0%	200.0%	-57.1%
美咲	R8.5	19	3		10	1		9	6		
	対前年比		200.0%	-100.0%	25.0%			12.5%	50.0%		-100.0%

● 刑法犯認知件数の推移

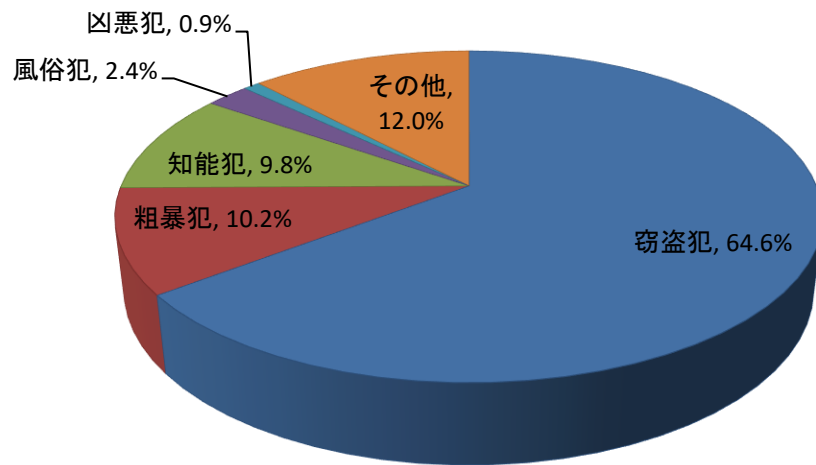
	認知件数(件)	前年比(件)	増減率(%)
平成26年中	17,209	-2,615	-13.2%
平成27年中	14,706	-2,503	-14.5%
平成28年中	12,740	-1,966	-13.4%
平成29年中	11,105	-1,635	-12.8%
平成30年中	9,509	-1,596	-14.4%
令和元年中	9,436	-73	-0.8%
令和2年中	7,832	-1,604	-17.0%
令和3年中	7,535	-297	-3.8%
令和4年中	8,007	472	6.3%
令和5年中	9,230	1,223	15.3%
令和6年中	9,726	496	5.4%
令和7年中	10,267	541	5.6%



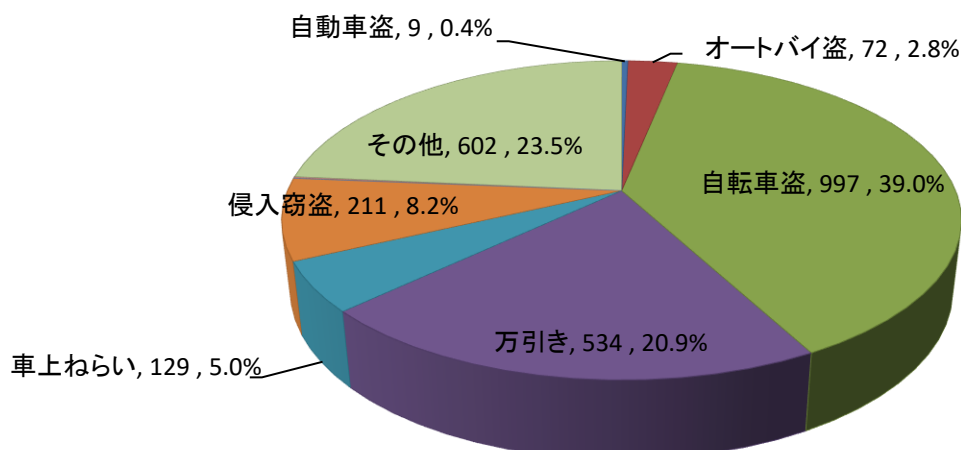
令和8年5月末の県内の刑法犯認知件数は、前年と比べると、-81件(-2%)となっています。



● 刑法犯罪種別認知状況(令和8年5月末)

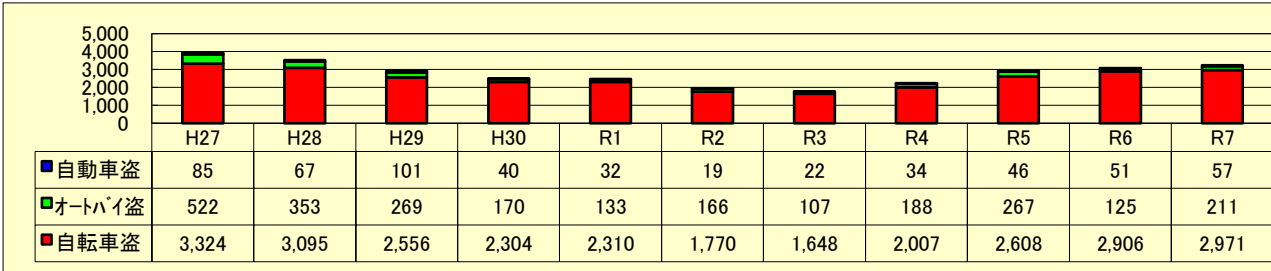


● 窃盗犯罪種別認知状況(5月末)

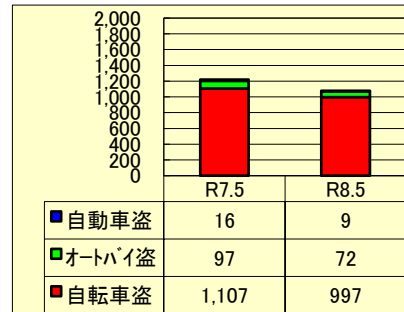


●窃盗犯手口別認知状況(令和8年5月末)

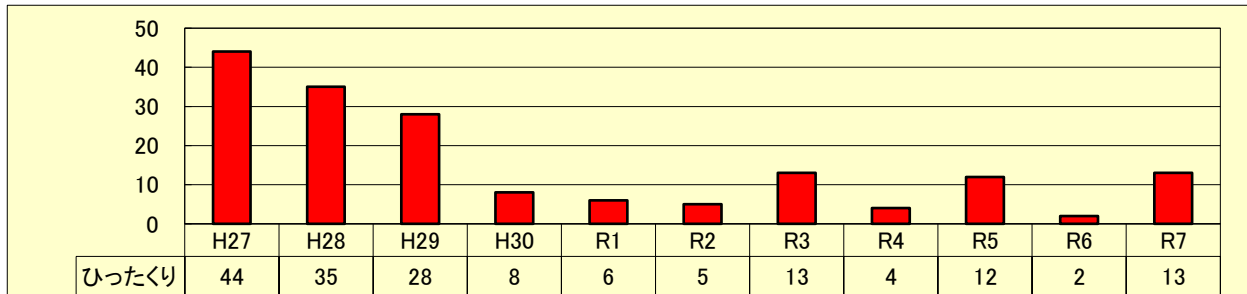
【乗り物盗】



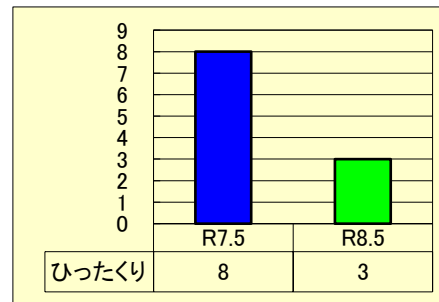
令和8年5月末は、
 ★自動車盗は、前年比-7件(-43.8%)で、77.8%がエンジンキーを付けたままでの被害
 ★オートバイ盗は、前年比-25件(-25.8%)で、48.6%がエンジンキーを付けたままでの被害
 ★自転車盗は、前年比-110件(-9.9%)で、76.0%が無施錠での被害
 短時間でも確実に施錠をする習慣を付けましょう。



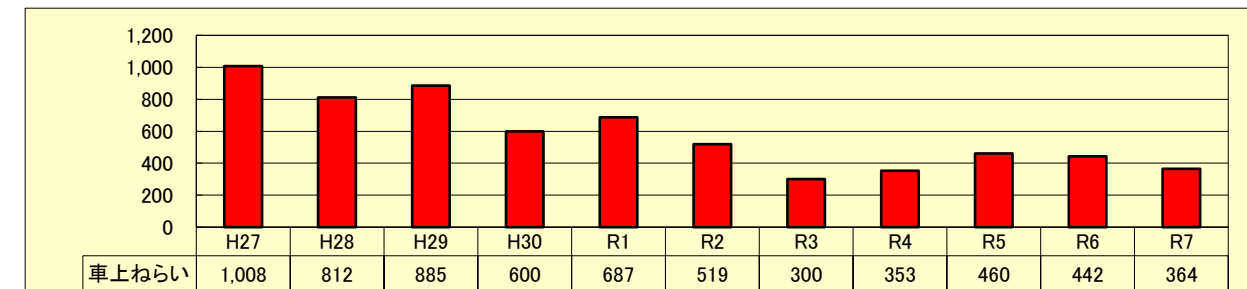
【ひったくり】



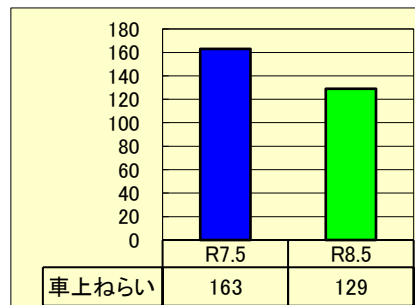
ひったくり発生状況は、令和8年5月末は前年比-5件となっています。
 徒歩の場合、必ず車道と反対側の手にバッグを持ち、しっかりと脇に挟んで歩きましょう。
 自転車の前カゴには、ひったくり防止カバーを装着したり、雑誌等でカバーしたりするなど、ひったくり対策をしましょう。



【車上ねらい】

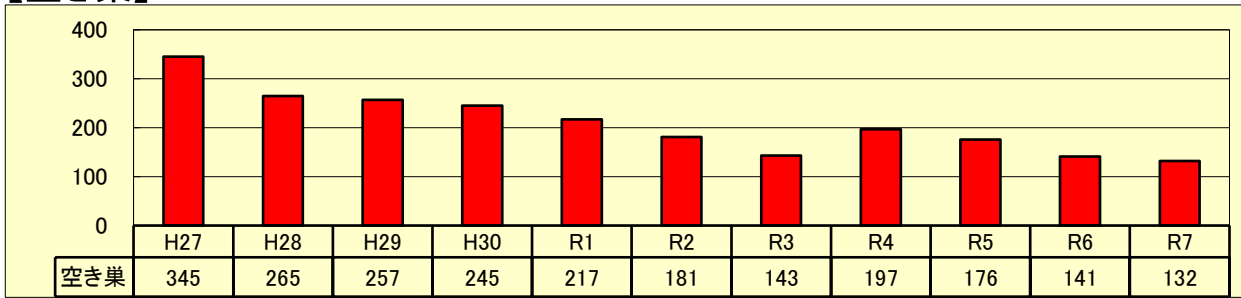


車上ねらい発生状況は、令和8年5月末は前年比-34件(-20.9%)となっています。
 被害の54.3%は、一戸建て・中高層住宅等の駐車場で発生しており、被害のうち、63.6%は無施錠で被害に遭っています。
 車内に貴重品を放置せず、短時間でも窓を閉めてドアロックをし、車内にバッグ等を置かないように注意しましょう。

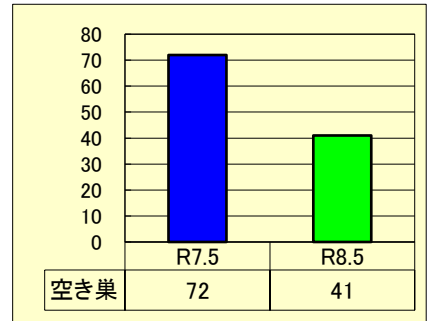


●窃盗犯手口別認知状況(令和8年5月末)~つづき

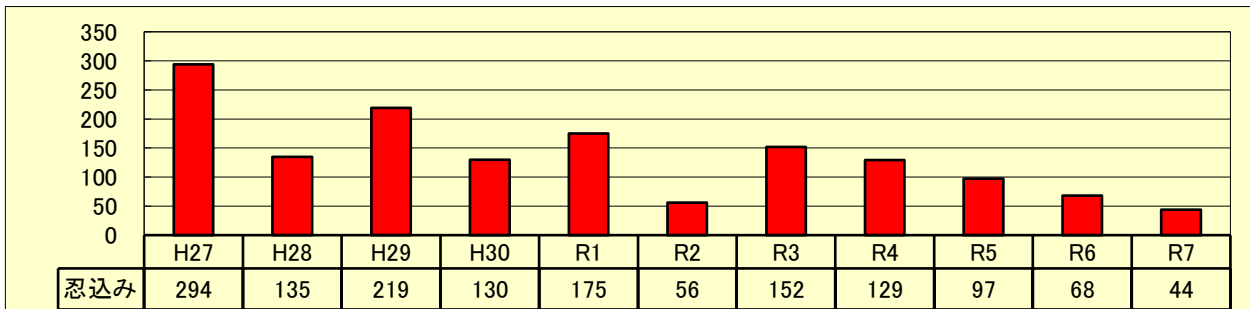
【空き巣】



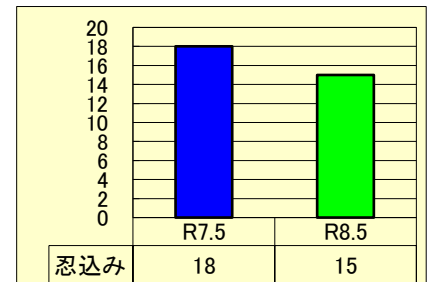
空き巣発生状況は、令和8年5月末は前年比-31件(-43.1%)となっています。
被害の39.0%が無施錠であり、さらに被害の58.5%は、一戸建て住宅で発生しています。
戸締まりを確実にして、窓ガラス等に補助錠やセンサーを設置するなど、家の防犯対策を見直してみましょう。



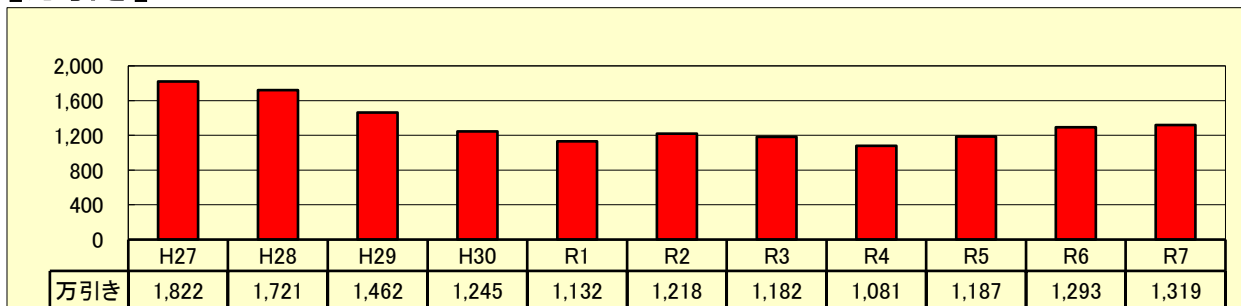
【忍込み】



忍込み発生状況は、令和8年5月末は前年比-3件(-16.7%)となっています。
被害の93.3%が無施錠であり、さらに被害の73.3%は、一戸建て住宅で発生しています。
センサーライトの設置や就寝前の鍵掛け確認をしましょう。

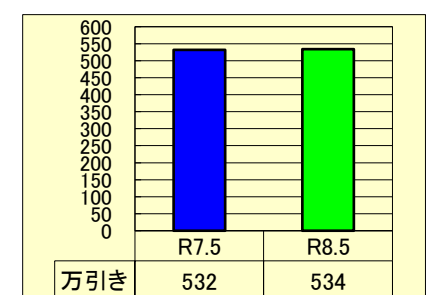


【万引き】



万引き発生状況は、令和8年5月末は前年比+2件(+0.4%)となっています。

令和8年5月末の刑法犯認知件数は令和8年6月4日現在の暫定値です。



●県内の特殊詐欺認知状況

ニセ警察詐欺多発中！警察官はSNSで逮捕状を見せません！

【令和7年中の被害状況確定値】

	認知件数		被害額	
	R7中	前年比	R7中	前年比
オレオレ詐欺	201	164	約9億9,140万円	約7億5,610万円
預貯金詐欺	5	-1	約2,000万円	約-1,050万円
架空料金請求詐欺	70	-7	約4億1,780万円	約1億6,330万円
還付金詐欺	19	-34	約2,050万円	約-5,190万円
融資保証金詐欺	8	4	約1,670万円	約1,360万円
金融商品詐欺		-3		約-710万円
ギャンブル詐欺				
交際あっせん詐欺	4	1	約440万円	約-230万円
その他の特殊詐欺	5	-1	約720万円	約-1,620万円
キャッシュカード詐欺盗	33	25	約5,380万円	約4,680万円
合計	345	148	約15億3,180万円	約8億9,190万円

※被害額欄については、端数を四捨五入しているため、被害額の合計と個別被害額の合計が一致しない場合があります。

【令和8年の特殊詐欺の手口についてのお知らせ】

被害の全体像や近年急増しているニセ警察詐欺の現状と対策をより分かりやすくするため、令和8年から下記のとおり整理し、全体を「特殊詐欺」と呼称することにしました。

- ・「ニセ警察詐欺」を独立した手口として位置付けました。
- ・SNS型投資・ロマンス詐欺を特殊詐欺の一手口として位置付けました。

※ 上記「令和7年中の被害状況暫定値」は従来どおりです。

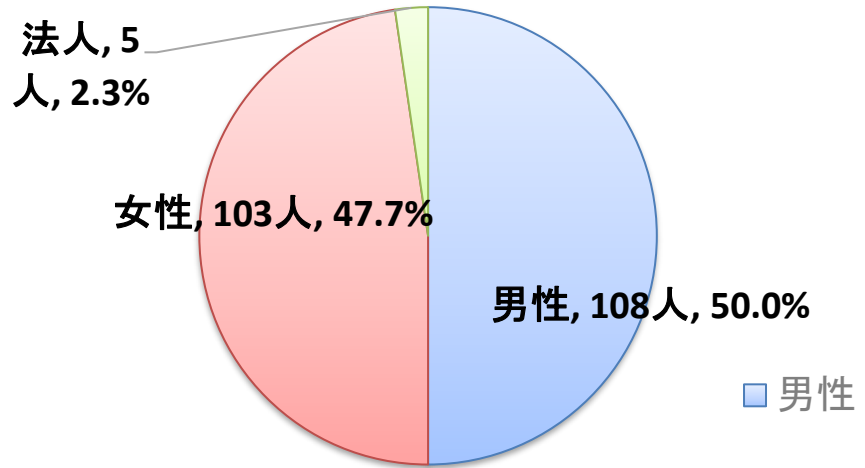
【令和8年5月末の被害状況暫定値】

	認知件数		被害額	
	R8.5末	前年同期比	R8.5末	前年同期比
ニセ警察詐欺	54	3	約4億8,240万円	約1億8,440万円
オレオレ詐欺	14	3	約3,890万円	約690万円
預貯金詐欺	3	1	約380万円	約-1,270万円
架空料金請求詐欺	23	-5	約4,900万円	約-3,430万円
還付金詐欺	7	-5	約740万円	約-660万円
融資保証金詐欺	4	-1	約230万円	約-1,260万円
金融商品詐欺	2	2	約5,730万円	約5,730万円
ギャンブル詐欺				
交際あっせん詐欺	5	4	約1,630万円	約1,420万円
その他の特殊詐欺	3	1	約1,020万円	約680万円
キャッシュカード詐欺盗	5	-4	約460万円	約-1,160万円
SNS型投資詐欺	73	44	約11億3,710万円	約9億2,510万円
SNS型ロマンス詐欺	23	-9	約1億5,600万円	約-1,320万円
合計	216	34	約19億6,530万円	約11億370万円

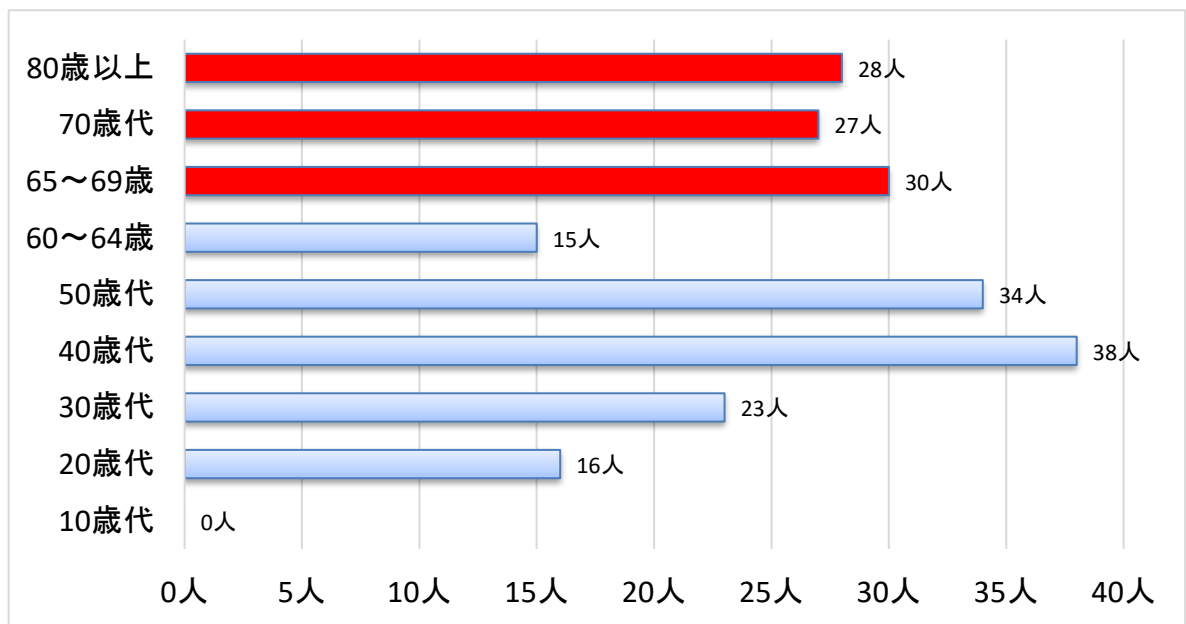
※被害額欄については、端数を四捨五入しているため、被害額の合計と個別被害額の合計が一致しない場合があります。

【被害者の特徴】

○ 被害者の性別



○ 被害者の年代



※ 65歳以上の高齢者被害が85人で、全体の40.3%を占めています。

【特殊詐欺の未然防止】

特殊詐欺の犯人に、電話などでウソの話を信じ込まされてしまっても、御家族や金融機関の職員、コンビニエンスストア店員、宅配従業員、その他友人・知人や一般の方などが、不審に感じて声を掛けることによって被害が防がれたケースが多くあります。

携帯電話で通話をしながらATMを操作しているなど、詐欺被害に遭っていきそうな方には声を掛けていただき、警察に通報してください。

○ 未然防止者の内訳

